

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/05/30

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.57	-0.15
JPY/THB	0.2260	0.0001
USD/JPY	144.21	-0.63
EUR/THB	37.05	0.11
EUR/USD	1.1370	0.0078
USD/CNH	7.188	-0.005
SGD/THB	25.35	-0.03
AUD/THB	20.99	-0.04
USD/INR	85.53	0.17
USD Index	99.28	-0.60

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.628	0.010
10Y (THB)	1.831	0.004
5Y (USD)	3.997	-0.065
10Y (USD)	4.418	-0.059

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,317.1	22.2
WTI (Oil)	60.94	-0.9
Copper	9,568.0	3.0

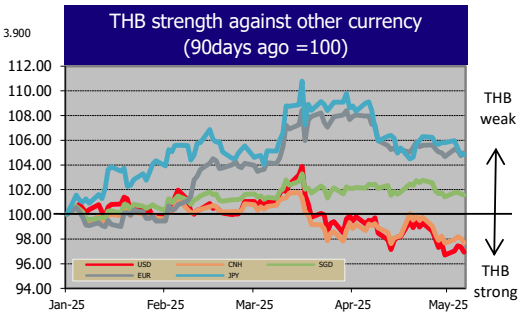
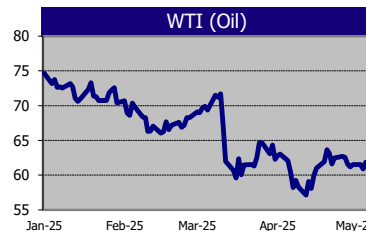
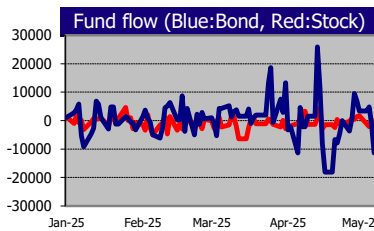
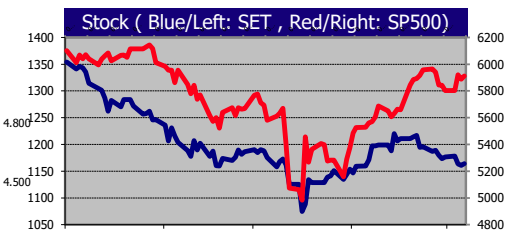
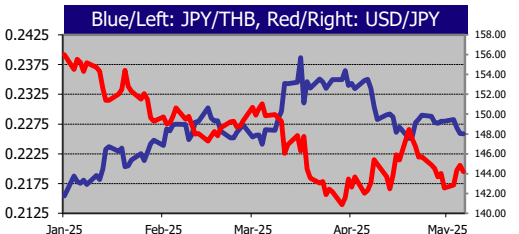
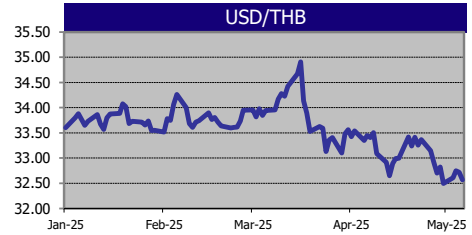
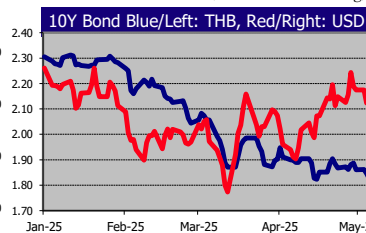
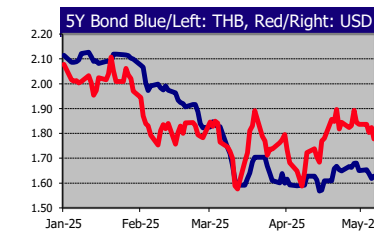
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,164.01	3.27
NIKKEI (JP)	38,432.98	710.58
DOW (US)	42,215.73	117.03
S&P500 (US)	5,912.17	23.62
SHCOMP (CN)	3,363.45	23.51
DAX(GER)	23,933.23	-104.96

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,519)	-1861.2
Bond net flow	(11,401)	-9954.1

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。前日の海外時間に米国国際貿易裁判所がトランプ政権の一律関税を違法と判断し、一部差し止めを命じたとのヘッドラインを受け、リスクオンムードが広がり、バンコク時間午前中はドル買い優勢となった。午後には値を戻す展開となり、欧州勢が参入してくると、ドル売りの動きが強まった。NY時間には米新規失業保険申請件数が増加したことや、関税に対する司法判断の行方を巡る不透明感を背景に、32パーツ台半ば付近での軟調推移が継続し、32.57レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。前日海外時間におけるトランプ関税の一部差し止め報道を受け、東京オープン前には145円台後半まで急伸。東京仲値にかけてドル買いがさらに加速し、一時146円台に乗せる場面も見られた。一服後は断続的に売られ、欧州時間には145円ちょうど付近まで下落。NY時間に入ると、低調な米経済指標や、関税に対する司法判断の行方を巡る不透明感がドルの重しとなり、144円台前半まで値を下げ、同水準の144.21レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

昨日、発表された米個人消費やPCE価格指数などが市場予想を下回ったことを受け、ドル安が進展した。今週中にはドル安の流れが一服したかに見えたが、再度ドル売りが強まっている格好だ。

日本では超長期債の金利上昇が注目を集めているが、米国債市場でも先週末にかけ利回りが上昇した。利回り上昇の背景の一つに米財政への不安がある。22日に米下院で可決された減税法案が可決された場合、今後10年間で約3兆8千億ドルの税収減となるとの試算もされている中、同法案への警戒感が高い。16日に米国債が格下げされた際、格下げ理由の一つに米財政赤字への言及がされていただけに、市場の注目が集まるのも自然な流れだろう。

加えて、同減税法案の中には「差別的」とみなされる外国企業・個人に対する税率を引き上げるとの条項(899条)が盛り込まれている。この対象には外国籍の投資家なども含まれるとみられ、米国債への投資が細りドル離れを加速させる一因ともなる。上院での審議では修正が加えられると見られるが、関税騒動に加え減税騒動にも振り回される展開が続きそうだ。(綱島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.